

効果概要: 広域交通管制システムを運用し、災害時の交通対策の立案に活用できるデータを提供した。

府省庁名: 警察庁

■ 実施主体: 警察庁

■ 対策の概要:

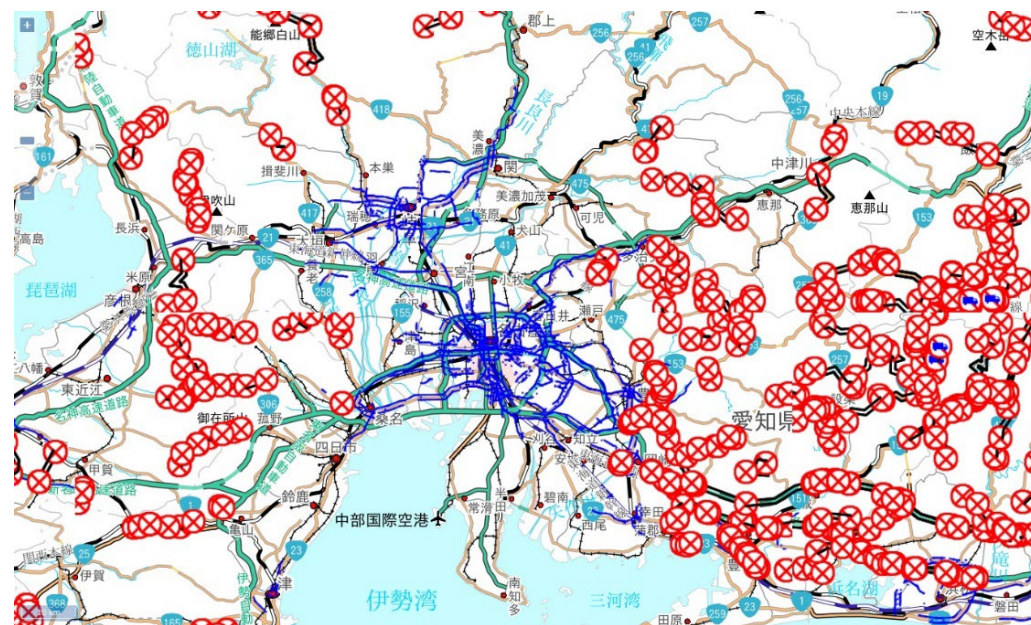
警察庁において、各都道府県警察が収集した交通情報、交通流監視カメラの画像等の閲覧を可能にするとともに、各都道府県警察が収集した交通情報に民間事業者が保有するプローブ情報を融合するためのシステムを整備・運用し、災害時の交通対策の立案に活用する。また、収集した交通情報を一般に対して一元的に提供することにより、運転者の適切な経路変更等を促すことで交通の安全と円滑を図る。

■ 事業費: 約8.9億円

■ 効果:

令和5年梅雨前線による大雨及び台風第2号では、各都道府県警察が収集した交通情報、交通流監視カメラの画像等の閲覧等を可能にする広域交通管制システムを運用し、災害時の交通対策の立案に活用できるデータを提供した。

発災(令和5年6月2日)後に収集した交通情報



画像は令和5年6月3日7時時点のもの